



真 建 第 209 号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 殿

真岡市長 福田 武集



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

貴職におかれましては、本市道路事業に対し、ご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成20年9月19日付け、国道企第37号にて依頼のありました標記の件につきまして、本市の意見を別紙のとおり提出いたしますので、計画の策定にあたり、ご参考いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 意見書 別紙様式①～④のとおり

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

栃木県真岡市

・地方では、地域に密着した生活道路が、狭隘で緊急車輛の通行もままならないという状況が未だに多く、早急な整備が求められているが、その多くは、市や町の単独費で事業を実施しなければならず、今般の財政事情により整備が進まない状況にある。

また、一方では、ストック道路の増大や経年により、維持修繕に要する費用も年々増大し、道路整備を遅らせる要因の一つとなっている。高規格道路や地域高規格道路、一般国道、主要地方道などの幹線道路の整備も重要であるが、地域に密着した生活道路の整備も重要である。全国民が、安全で安心して生活できる道路網の整備が重要である。

・市街地における住宅密集地においても、狭隘で緊急車輛の通行もままならない道路が未だに多いが、住宅密集地であることから、道路を拡幅整備することは非常に困難であり、上下水道の整備や雨水排水の処理等も考慮に入れると、面整備も同時に行う区画整理事業が得策である。しかしながら、莫大な事業費を要するため事業実施が困難な状況にある。

これらの実現のために、現行の補助制度に加え、新たな補助制度(可能な限り制約を少なくして)の確立をお願いしたい。

今後の道路行政についての意見・提案

様式②

②ー1地域の現状と抱える課題

栃木県真岡市

○現状 ①地域に密着した生活道路には、狭隘な道路が未だに多く、緊急車両の通行もままならない状況にある。 ②ストック道路が年々増大、経年している。 ③地域に密着した幹線道路においても、歩道の未整備や狭隘な箇所が未だに多い。	○課題 ①緊急車両の通行を可能にする道路の整備が課題となっているが、多くが市や町の単独事業であるため、一般の財政事情により整備が進まない状況にある。 ②ストック道路の増大や経年に伴い、維持修繕費にかかる経費も年々増大し、道路整備を遅らせる要因の一つとなっている。 ③地域に密着した幹線道路における狭隘箇所や歩道未整備箇所は、歩行者や自転車の通行が危険であるばかりでなく、車の通行も危険であり、地域住民からも早期の整備が求められている。 ほとんどの路線の事業主体が県であるため、早期整備を要望しているところがあるが、県内には、相当数の未整備路線があるとのことで、整備が進んでいない。
--	---

今後の道路行政についての意見・提案

様式③

②-2地域の目指すべき将来像

栃木県真岡市

・市民が安全で安心して暮らせる(救急車や消防車などの緊急車両が通行可能)道路網の整備

・こどもたちが、安全で安心して通学できる道路網の整備

・交通渋滞を緩和する道路網の整備

・広域的な交流連携を可能にする道路網の整備

・市街地の道路整備は面整備も行う区画整理事業による整備

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

栃木県真岡市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
良好な生活空間・自然環境の形成	真岡市亀山北土地区画整理事業 本地区は、民間開発による住宅密集地域や狭隘な生活道路、行き止まりの道路が多く、地区内を南北に走る市道は、狭隘にもかかわらず通勤時間帯には交通量も多く民地を借りてすれ違っている状況で大変危険である。また、地区内居住者のほとんどが、浄化槽と汚水浸透槽により汚水処理しているが、浸透能力が限界にきている。雨水排水の処理も自然に任せている状況で良い生活環境とは言えない状況である。現在事業を実施中であり早期完成が望まれている。 【事業内容】 都市計画道路：2,760m 区画街路：11,590m 歩行者専用道路：1,150m 公園及び緑地：7箇所 19,040㎡ 調整地：8,500㎡ 【関連事業】 上下水道 雨水排水施設 市民森(既存の森3haを整備)	地区を南北に幅員20mの都市計画道路の他、2本の都市計画道路が計画されており、周辺地域と交通網のネットワークが図られる。地区内は、約11,590mの区画街路計画されており、狭隘道路の解消が図られる。 また、区画整理事業の施行あわせ上下水道の整備や雨水排水施設の整備を行うため、生活環境の改善が図られる。 公園及び緑地も7箇所の整備が計画されているが、10,000㎡の近隣公園に隣接して30,000㎡の市民の森を既存の森を利用して整備することが計画されており、豊かかな自然環境に恵まれた、市街地が形成される。	